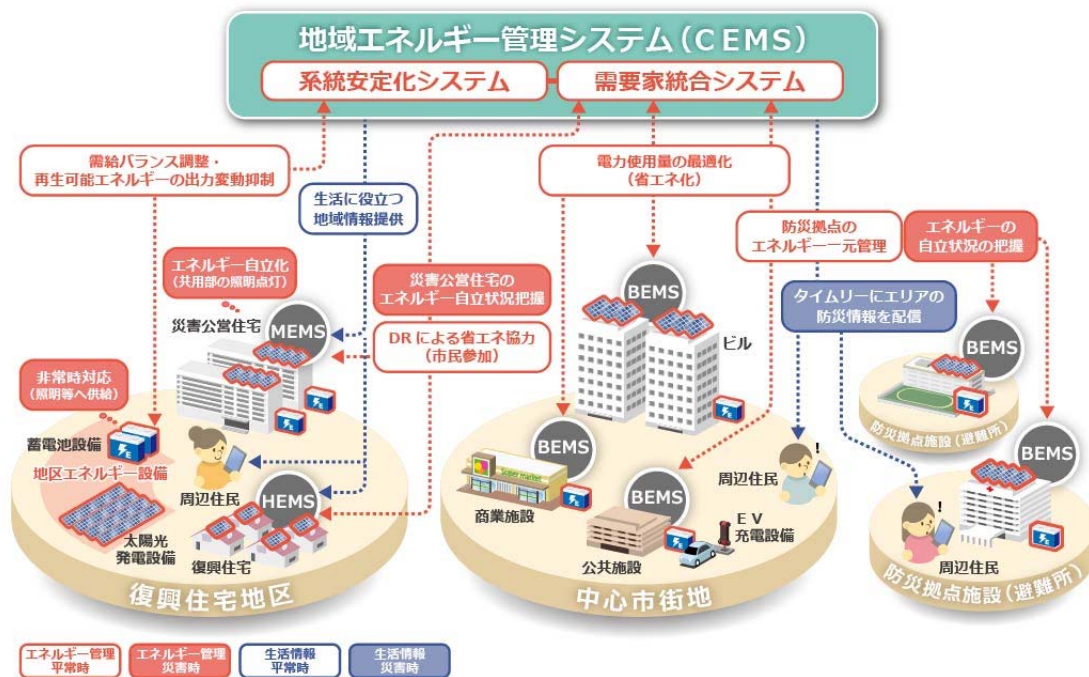


(別紙)

石巻スマートコミュニティ導入促進事業 概要

次世代を見据えた新しい都市づくり

新エネルギー等の活用による環境に配慮した災害に強い街づくりの推進として、モデル地区を対象に、「灯りと情報」が災害時にも途切れず、市民が安心して住める街、地球環境にやさしい生活が営める街の実現を目指します。



需要家統合システム：

系統安定化システム（地区エネルギー設備を含む）：

地域エネルギー管理システム（CEMS）：

需要家側のエネルギー情報を束ね需要を調整。東芝が導入、運用。

太陽光発電が大量に導入される地区において出力変動抑制等を行い、電力系統を安定化。東北電力が導入、運用。

需要家統合システムと系統安定化システムが協調連携し、モデル地区における需給バランスを調整。

地域のエネルギーの見える化

平成 25 年度は防災拠点となる公共施設のエネルギー情報を一元管理する「地域エネルギーの見える化」機能を構築します。



以上